

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 12 日 (2019.12.12)

【公表番号】特表 2019-505610 (P2019-505610A)

【公表日】平成 31 年 2 月 28 日 (2019.2.28)

【年通号数】公開・登録公報 2019-008

【出願番号】特願 2018-530010 (P2018-530010)

【国際特許分類】

C 0 9 D 191/00 (2006.01)

C 0 3 C 17/28 (2006.01)

C 0 9 D 5/02 (2006.01)

B 6 5 D 23/08 (2006.01)

C 0 9 D 7/63 (2018.01)

【F I】

C 0 9 D 191/00

C 0 3 C 17/28 A

C 0 9 D 5/02

B 6 5 D 23/08 A

B 6 5 D 23/08 B

C 0 9 D 7/63

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 11 月 1 日 (2019.11.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

容器の掻き傷を隠蔽するための組成物であって、
クエン酸または酢酸のエステル、界面活性剤、及び一価不飽和脂肪酸を含む、組成物。

【請求項 2】

前記界面活性剤は、エトキシ化アルコールである、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記一価不飽和脂肪酸は、シス - 9 - オクタデセン酸である、請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

約 50 重量% ~ 約 99.9 重量% のクエン酸または酢酸の前記エステルと、
約 0.1 重量% ~ 約 5 重量% の前記界面活性剤と、
約 0.1 重量% ~ 約 20 重量% の前記一価不飽和脂肪酸と、を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 5】

約 5 重量% ~ 約 95 重量% の水をさらに含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 6】

前記組成物は、水性エマルジョンである、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 7】

前記容器は、ガラスまたはプラスチックである、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 8】

前記容器は、ガラスである、請求項 7 に記載の組成物。

【請求項 9】

前記組成物は、パラフィン油を含まない、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 10】

掻き傷を隠蔽するために容器に組成物を塗布する方法であって、

組成物を約 5 重量% ~ 約 95 重量% の水で希釈することであって、前記組成物が、クエン酸または酢酸のエステル、界面活性剤、及び一価不飽和脂肪酸を含む、希釈することと、

前記希釈した組成物を容器に塗布することと、を含む、方法。

【請求項 11】

前記界面活性剤は、エトキシシル化アルコールである、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記一価不飽和脂肪酸は、シス - 9 - オクタデセン酸である、請求項 10 または 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記組成物は、

約 50 重量% ~ 約 99.9 重量% のクエン酸または酢酸の前記エステルと、

約 0.1 重量% ~ 約 5 重量% の前記界面活性剤と、

約 0.1 重量% ~ 約 20 重量% の前記一価不飽和脂肪酸と、を含む、請求項 10 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 14】

前記組成物は、スプレー、浸漬、刷毛塗り、ロール塗布、フローコーティング、スポンジ塗布、噴霧またはカーテンコーティングによって塗布される、請求項 10 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 15】

前記容器は、ガラスまたはプラスチックである、請求項 10 ~ 14 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 16】

前記容器は、ガラスである、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記容器の表面の温度は、室温よりも低温である、請求項 10 ~ 16 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 18】

前記組成物は、パラフィン油を含まない、請求項 10 ~ 17 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 19】

掻き傷を隠蔽するために容器に組成物を塗布する方法であって、

隠蔽組成物を低温の容器に塗布することを含み、前記隠蔽組成物が、クエン酸または酢酸のエステル、界面活性剤、及び一価不飽和脂肪酸を含む、方法。

【請求項 20】

前記界面活性剤は、エトキシシル化アルコールである、請求項 19 に記載の方法。

【請求項 21】

前記一価不飽和脂肪酸は、シス - 9 - オクタデセン酸である、請求項 19 または 20 に記載の方法。

【請求項 22】

前記組成物は、

約 50 重量% ~ 約 99.9 重量%のクエン酸または酢酸の前記エステルと、
約 0.1 重量% ~ 約 5 重量%の前記界面活性剤と、
約 0.1 重量% ~ 約 20 重量%の前記一価不飽和脂肪酸と、を含む、請求項 19 ~ 21
のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 23】

前記組成物は、スプレー、浸漬、刷毛塗り、ロール塗布、フローコーティング、スポンジ塗布、噴霧またはカーテンコーティングによって塗布される、請求項 19 ~ 22 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 24】

前記容器は、ガラスまたはプラスチックである、請求項 19 ~ 23 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 25】

前記容器は、ガラスである、請求項 24 に記載の方法。

【請求項 26】

前記組成物は、パラフィン油を含まない、請求項 19 ~ 25 のいずれか 1 項に記載の方法。